中国四国あぐりレター 第599号 2026(令和8)年10月20日 中国四国農政局

◆◇ もくじ ◇◆

1 【重要なお知らせ】
2 【イベント】
3 【募集案内】
4 【お知らせ】
5 【消費者の部屋】
6 【ひとことメッセージ】
7 【ふるさと元気だより】
8 【ウェブサイトの新着・更新に関する情報】

読者アンケートのお願い

今後のメールマガジンの内容充実を図るため、読者の皆様にアンケートのご協力をお願いしています。以下のURLよりご回答をお願いします。

https://www.maff.go.jp/chushi/mailm/magazine/an20260323.html

1 【重要なお知らせ】

▼令和９年度農林水産予算概算要求について

令和9年度農林水産予算概算要求では、『「強く豊かな日本」投資枠』も活用し、食料安全保障の強化等に向け、農林水産業の持続可能な成長を実現するための予算を要求します。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）
https://www.maff.go.jp/j/budget/r9yokyu.html

▼中東情勢関連対策ポータルを設置しています

農林水産省では、昨今の中東情勢を踏まえ、支援策や各種相談窓口などの情報をまとめたページを公開しています。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）
https://www.maff.go.jp/chuto_josei.html

▼燃料油や石油製品の供給に関する相談窓口の設置について

燃料油や石油製品等の供給について、流通や取引の状況に影響が及ぶ場合に備えて、事業者の皆様からの情報を受け付ける相談窓口を設置しています。

詳しくは、こちらをご覧ください。（中国四国農政局ウェブサイト）
https://www.maff.go.jp/chushi/press/kikaku/260331.html

▼みどりの食料システム戦略

農林水産省では、食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現する「みどりの食料システム戦略」を策定し、中長期的な観点から、調達、生産、加工・流通、消費の各段階におけるカーボンニュートラル等の環境負荷低減事業活動を推進しています。

「みどりの食料システム戦略」全般に関する情報
https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/midori/index.html

2 【イベント】

☆中国四国農政局から

▼【新着】第８回おかやま有機農業フェア（開催予告）

岡山県内の有機農業や有機農産物を 身近に感じていただけるイベントを JA晴れの国岡山 旬感広場 にて開催します。
岡山県内で有機農業に取り組む生産者や団体が集まり、 有機農産物の販売などを行います。イベント内容などの詳細は順次お知らせします。

【開催日時】
令和８年 11 月 14 日（土曜日）10 時 00 分～14 時 00 分
【開催場所】
JA 晴れの国岡山 旬感広場（岡山県総社市岡谷 23）

詳しくは、こちらをご覧ください。（中国四国農政局ウェブサイト）
https://www.maff.go.jp/chushi/sesaku/kihon/yukifair_261114.html

▼【新着】「令和８年度加工・業務用野菜に関するセミナー（中国四国）～加工・業務用野菜の国産化に向けた産地づくりと連携強化～」の開催について

中国四国地域において、生産者と実需者が連携して加工・業務用野菜の取組を拡大することが地域の野菜生産の振興等に資することから、これから加工・業務用野菜に取り組む方及び模索中の方に向け、実際に中国四国地域で連携している生産者及び中間事業者の事例を紹介し、加工･業務用野菜における取組内容や課題などの情報提供を行うセミナーを開催します。なお、本セミナーはオンライン開催です。
【開催日時】
令和８年 11 月５日（木曜日）13 時 30 分から 15 時 00 分まで
【開催方法】
オンラインのみ（Microsoft Teams）

詳しくは、こちらをご覧ください。（中国四国農政局ウェブサイト）
https://www.maff.go.jp/chushi/press/se_tokusan/261014.html

▼【新着】令和８年度中国四国農政局農業農村整備事業等事業評価技術検討会の開催について

農林水産省では、事業の効率的な執行及び透明性の確保を図る観点から、事業採択後、一定期間ごとに当該事業をとりまく諸情勢の変化を踏まえた事業の再評価を行い、翌年度以降の事業実施方針を決定しています。
また、事業完了後一定期間（おおむね5年）経過後に事業実施がもたらす効果について、総合的かつ客観的に評価を行う事後評価を実施することとしています。
この再評価及び事後評価の実施にあたっては、専門的知見を有する第三者で構成する技術検討会の意見を受けることとしており、本年度の技術検討会を下記のとおり開催しますので、お知らせします。

【開催日時】
第３回：令和８年 10 月 21 日（水曜日） ９時 00 分～12 時 00 分
第４回：令和８年 12 月 14 日（月曜日）13 時 30 分～15 時 30 分
【開催場所】
第３回：愛媛県西条市周布 220 番地１ 道前平野農地整備事業所 ２階会議室
第４回：岡山県岡山市北区桑田町 1-36 岡山地方合同庁舎 １階会議室

詳しくは、こちらをご覧ください。（中国四国農政局ウェブサイト）
https://www.maff.go.jp/chushi/press/setukei/261009.html

▼【新着】「裸麦が創る食と農の未来フォーラム 2026～若者からの裸麦加工の提案～」開催のご案内

愛媛大学大学院農学研究科附属ハダカムギ開発研究センター、東温市及びライフサポート産業支援事業「ハダカムギ食品機能性商品」研究部会が共催し、中国四国農政局が協力する「裸麦が創る食と農の未来フォーラム2026～若者からの裸麦加工の提案～」を、以下のとおり開催します。

【開催日時】
令和８年 10 月 31 日（土曜日）13 時 00 分から
【開催形式等】
現地参加またはオンライン参加
現地参加：愛媛大学 地域協働センター中予（〒791-0212 愛媛県東温市田窪 300-2）
伊予鉄道横河原線 田窪駅より徒歩７分
オンライン参加：Zoom
詳しくは、こちらをご覧ください。（中国四国農政局ウェブサイト）
https://www.maff.go.jp/chushi/press/kikaku/261007.html

▼「知っちょる！？ジビエのこと～学んで食べて農村を応援！！～」の開催について

中国四国農政局山口県拠点は､「知っちょる！？ジビエのこと～学んで食べて農村を応援！！～」を下記のとおり開催します。

【開催日時】
令和８年 10 月 25 日(日曜日)9 時 00 分～15 時 00 分 雨天決行
第１回 11 時 00 分～11 時 30 分　第２回 14 時 00 分～14 時 30 分
※荒天の場合は、令和８年 11 月 21 日(土曜日)に延期する場合があります。
【開催場所】
道の駅センザキッチン テント広場(山口県長門市仙崎 4297 番地 1)

詳しくは、こちらをご覧ください。（中国四国農政局ウェブサイト）
https://www.maff.go.jp/chushi/press/yamaguchi/260925.html

☆農林水産省から

▼農林水産省「農山漁村」経済・生活環境創生プラットフォーム第４回シンポジウムを開催します！

令和8年10月23日（金曜日）、農林水産省が設立した「農山漁村」経済・生活環境創生プラットフォームの第4回シンポジウムを開催します。
今回は、地域における官民共創をテーマに、自治体や企業等による実践事例を通じて、地域の課題解決に向けた官民共創の進め方や体制構築のポイントを共有します。また、AIやスポーツ分野との連携など、新たな共創の可能性についても議論します。会場では交流会も開催しますので、参加者同士の情報交換やネットワーク形成の場としてご活用いただけます。皆様のご参加を心よりお待ちしています！

【開催日時】
令和８年 10 月 23 日（金曜日）13 時 00 分から 18 時 30 分まで（開場 12 時 30 分）
【開催形式】
対面・オンライン同時開催
【開催場所】
農林水産省７階講堂（東京都千代田区霞が関 1-2-1）

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）
https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/nousei/260911.html

▼消費者参加型イベントにおける食品安全に関するブース出展について

農林水産省は、消費者庁、食品安全委員会、厚生労働省、及び経済産業省と連携し、「GOOD LIFE フェア 2026」（東京都）、「マタニティ＆ベビーフェスタ大阪 2026」（大阪府）、「SDGs子ども・ユースフェア」（愛知県）の3つのイベントにおいて、子育て世代とその子ども等を含

む幅広い世代の消費者を対象に、食品安全について楽しく学び、日々の習慣として取り入れていただくことを目的に、パネル展示のほか、展示内容を題材とした謎解き企画、関係府省庁によるミニ講座等を行います。

【開催日時】
大阪：令和８年 10 月 24 日（土曜日）から令和８年 10 月 25 日（日曜日）
愛知：令和８年 11 月７日（土曜日）から令和８年 11 月８日（日曜日）

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）
https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/seisaku/260910.html

▼「アグリビジネス創出フェア 2026」開催！

農林水産省は、令和8年11月11日（水曜日）から11月13日（金曜日）までの3日間、東京ビッグサイトにおいて、農林水産・食品分野の技術交流展示会「アグリビジネス創出フェア2026」を開催します。
今年度は、「フードテック×スタートアップ―技術をつなげ、未来をつくる―」をテーマに、大学・研究機関・民間企業など、全国から167の機関が一堂に会し、農林水産・食品分野の最新研究や革新的な技術をブース展示・セミナーで紹介します。
「気になる技術はあるけれど、どこから話を聞けばいい？」
そんな方のために、専門コーディネーターによるマッチング相談や、弁理士・知財弁護士による無料相談会も充実。
ビジネスの種を探している方にも、研究成果の社会実装を目指している方にも、きっと新しい出会いがあるはずです。
リーフレットの公開と同時に、来場事前登録（無料）もスタートしています。
皆様のご来場を心よりお待ちしております。

【開催日時】
令和８年 11 月 11 日（水曜日）から令和８年 11 月 13 日（金曜日）
（3 日間とも 10 時 00 分開場、17 時 00 分閉場）
【開催場所】
東京ビッグサイト西展示棟（西４ホール）（東京都江東区有明３－11－1）

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）
https://www.affrc.maff.go.jp/docs/press/260908.html

▼☆農業参入に興味がある企業・法人のみなさまへ☆「農業参入フェア 2026」を開催します！

農業参入を希望する企業・法人を対象に、講演や事例発表、都道府県等関係機関との個別相談を通じて、農業参入に必要な情報収集やマッチングができる絶好の機会です！農業参入フェアにぜひご来場ください。

【開催日時】
大阪会場：令和８年 12 月８日（火曜日）13 時 00 分～17 時 00 分
東京会場：令和８年 12 月 17 日（木曜日）13 時 00 分～17 時 00 分
【開催場所】
大阪会場：大阪国際会議場（グランキューブ大阪）（大阪府大阪市北区中之島５丁目 3-51）
東京会場：東京国際フォーラム（東京都千代田区丸の内３丁目 5-1）

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）
https://www.maff.go.jp/j/keiei/koukai/sannyu/sannyufair.html

---

3 【募集案内】

☆農林水産省から

▼横浜グリーンエクスポで展示するグリーン技術を公募します！

農林水産省と国土交通省は、横浜グリーンエクスポ（GREEN×EXPO 2027）におけるグリーンテックプロジェクトの一環として、優れたグリーン技術（グリーンテック）を集中的に展示する「グリーンテック集中見本市」を令和9年6月30日（水曜日）から7月27日（火曜日）まで開催します。集中見本市でグリーンテックの展示を行う民間企業、スタートアップ、大学及び研究機関等の公募を開始します。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）
https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kaki/260929.html

▼GREEN×EXPO 2027 開幕に向け飲食店と連携した「GREEN TABLE キャンペーン」を実施

農林水産省は、令和9年3月19日（金曜日）に開幕する横浜グリーンエクスポ（GREEN×EXPO 2027）の開幕半年前を記念し、飲食店と連携した「GREEN TABLEキャンペーン」の参加店舗を募集します。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）
https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kaki/260918.html

▼フードテック官民協議会ビジネスコンテストのエントリー受付を開始します！

農林水産省が事務局を担う「フードテック官民協議会」において、「令和8年度未来を創る！フードテックビジネスコンテスト」を開催するため、ビジネスプランの募集を開始します。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）
https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/kikaku/260914.html

▼鳥獣被害対策やジビエ利用に係る優良な取組を募集します！

農林水産省は、鳥獣被害対策やジビエ利用に取り組み、全国や地域に貢献している個人や団体を募集します。
受賞者の取組は、農林水産省のホームページなどを通じて広く紹介され、多くの方に知っていただく機会となります。ぜひ奮ってご応募ください。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）
https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/tyozyu/260904.html

▼「第 10 回インフラメンテナンス大賞」の募集を開始します

農林水産省では、総務省、文部科学省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省、環境省及び防衛省とともに、社会資本のメンテナンスに係る優れた取組や技術開発を「インフラメンテナンス大賞」として表彰しています。
「第10回インフラメンテナンス大賞」の募集を開始しますので、奮ってご応募ください。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）
https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/keityo/260821.html

▼「食育実践優良法人 2027」の申請受付中！

農林水産省は、企業における食育活動を評価・認定する「食育実践優良法人2027」の申請を受け付けています。働く世代を対象とした「大人の食育」を推進するため、従業員の食生活改善や健康づくりに積極的に取り組む法人を広く募集し、その優良な実践事例の横展開を図ります。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）
https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/hyoji/260817.html

▼食文化の海外展開・インバウンド拡大に取り組む外食事業者及び地方公共団体を募集・支援します

第2回日本の農林水産行政の戦略本部で報告された、食文化産業振興WGの取りまとめ内容を着実に実施するため、日本の外食事業者の海外店舗の大幅拡大を進める「海外展開拡大チーム」

及び世界に向けて発信力を持つ食に特化した地域づくりを進める「インバウンド拡大チーム」を結成します。
　また、令和8年8月3日（月曜日）から、両チームにおいて支援を行う外食事業者及び地方公共団体を募集していますので、奮ってご応募ください。

詳しくは、こちらをご覧ください。　（農林水産省ウェブサイト）
https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/kikaku/260731.html

▼オンラインコミュニティ「みのりボイス」参加者募集中！

　スマホで田んぼの情報を投稿・共有できる、無料のオンラインコミュニティ「水稲情報共有コミュニティ」です。各地域の生産者・農業関係者の方々から、気象・病害虫・生育状況等の情報をリアルタイムに収集し、調査結果を取りまとめる際の参考とするとともに、生産現場における情報共有を促進します。ぜひご参加ください。

詳しくは、こちらをご覧ください。　（外部リンク）
https://minori-voice.maff.go.jp/lp/

---

4 【お知らせ】

☆中国四国農政局から

▼【新着】令和 8 年産の水田における地域農業再生協議会別の作付状況について

　中国四国管内の令和8年産の水田における地域農業再生協議会別の作付状況（令和8年9月15日時点）を取りまとめましたのでお知らせします。

詳しくは、こちらをご覧ください。（中国四国農政局ウェブサイト）
https://www.maff.go.jp/chushi/press/se_sinko/261013.html

▼【新着】作物統計調査 令和 8 年産水稲の作付面積及び 9 月 25 日現在の予想収穫量（中国地域・四国地域）

　作物統計調査 令和8年産水稲の作付面積及び9月25日現在の予想収穫量（中国地域・四国地域）について、取りまとめましたのでお知らせします。

詳しくは、こちらをご覧ください。（中国四国農政局ウェブサイト）
https://www.maff.go.jp/chushi/press/t_toukei/261013.html

▼【新着】令和 8 年度「豊かなむらづくり全国表彰事業」中国四国ブロックにおける農林水産大臣賞受賞団体の決定について

　農林水産省及び公益財団法人日本農林漁業振興会は、令和8年度「豊かなむらづくり全国表彰事業」における天皇杯、内閣総理大臣賞、日本農林漁業振興会会長賞及び農林水産大臣賞を決定しました。
　このうち中国四国ブロックにおいては、2団体が農林水産大臣賞に決定しました。

詳しくは、こちらをご覧ください。（中国四国農政局ウェブサイト）
https://www.maff.go.jp/chushi/press/shinko/261013.html

▼【新着】愛媛県における豚熱の患畜の確認（国内 106 例目）に伴う中国四国農政局の対応について

愛媛県大洲市の農場において、家畜伝染病である豚熱の患畜が確認（国内 106 例目）されました。

詳しくは、こちらをご覧ください。（中国四国農政局ウェブサイト）
https://www.maff.go.jp/chushi/press/tikusui_anzen/261007.html

▼【新着】中国四国各県の農畜産物全国ランキング

「中国四国各県の農畜産物全国ランキング」は、農林水産統計で公表した農畜産物の収穫量等のデータを基に、中国四国各県における全国順位を掲載しています。野菜のデータを更新しました。

詳しくは、こちらをご覧ください。（中国四国農政局ウェブサイト）
https://www.maff.go.jp/chushi/info/bunseki/bun_ranking.html

☆農林水産省から

▼【新着】ウクライナからの家きん肉等の輸入一時停止措置の解除について

農林水産省は、今般、ウクライナにおける鳥インフルエンザの清浄性を確認したことから、本日、ウクライナからの家きん肉等の輸入一時停止措置を解除しました。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）
https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/261016.html

▼【新着】令和8年度農林水産統計業務協力者等に対する農林水産大臣感謝状の授与について

農林水産省は、毎年「統計の日」にあわせて、永年にわたり農林水産統計調査に御協力いただいた方、農林水産統計業務の統計調査員等として従事していただいた方々に対して、農林水産大臣の感謝状を授与しております。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）
https://www.maff.go.jp/j/press/tokei/kikaku/261016.html

▼【新着】11月29日はノウフクの日！

11月29日の「ノウフクの日」を中心に、令和8年11月1日（日曜日）から12月31日（木曜日）までを「もっともっとノウフク2026」期間として、全国各地で農福連携に関するイベントが開催されます。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）
https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kouryu/261014.html

▼【新着】令和8年度（第65回）農林水産祭天皇杯等の選賞について

農林水産祭中央審査委員会（会長 伊藤 房雄氏）において、令和8年度（第65回）農林水産祭の天皇杯受賞者、内閣総理大臣賞受賞者、日本農林漁業振興会会長賞受賞者が決定されました。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）
https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/bunsyo/261013.html

▼【新着】令和8年梅雨前線豪雨から台風第25号までの一連の気象現象による災害（仮称）における「大規模災害時の災害査定の効率化」の対象について

令和8年梅雨前線豪雨から台風第25号までの一連の気象現象による災害（仮称）において、激甚災害（本激）の指定の事前公表が追加で行われたことから、農林水産省では、被災した地域の早期復旧を支援するため、農林水産業施設について、災害査定に要する期間等を大幅に縮減する「大規模災害時の災害査定の効率化」の適用対象を追加します。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）
https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/bunsyo/saigai/261009.html

▼【新着】ドイツ国内における日本産米の試験販売について

EU農林水産物・食品輸出支援プラットフォームは、在ドイツ日本国大使館及び日本貿易振興機構（ジェトロ）ベルリン事務所と協力して、ドイツ・ベルリンの百貨店KaDeWe（カーデーヴ

ェー）において、日本産米の試験販売を行うことを決定しましたので、お知らせします。
　これを契機として、引き続きドイツ国内において、日本産米の輸出拡大に向けた取組を行っていくこととしています。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）
https://www.maff.go.jp/j/press/yusyutu_kokusai/kaitaku/261009.html

▼【新着】「令和８年度病害虫発生予報第８号」の発表について

　農林水産省は、「令和8年度病害虫発生予報第8号」を発表いたしました。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）
https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/syokubo/261007.html

▼【新着】令和８年度全国優良経営体表彰受賞者の発表について

　農林水産省及び全国担い手育成総合支援協議会は、令和8年度全国優良経営体表彰（経営改善部門、技術革新部門、付加価値創造部門、地域創生部門、働き方改革部門、担い手づくり部門）受賞者38経営体を決定しましたのでお知らせします。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）
https://www.maff.go.jp/j/press/keiei/keiei/261007.html

▼【新着】令和７年度農薬の使用に伴う事故及び被害の発生状況について

　農林水産省は、農薬の安全かつ適正な使用を推進するため、農薬の使用に伴う事故及び被害の発生状況を調査し、再発防止の指導を行っています。この度、令和7年度の結果を取りまとめましたのでお知らせします。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）
https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/nouyaku/261006.html

▼農業経営発展計画制度について

　令和7年4月1日より、農業経営発展計画制度が始まっています。
　この制度は、農地所有適格法人が、出資により食品事業者等との連携措置を通じて農業経営を発展させるための計画（農業経営発展計画）について、農林水産大臣の認定を受けた場合に、議決権要件を特例的に緩和できるものです。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）
https://www.maff.go.jp/j/keiei/koukai/241017.html

---

5 【消費者の部屋】

☆中国四国農政局から

▼「消費者の部屋」展示のご案内

　「消費者の部屋」の展示コーナーでは、施策に関するパンフレットやイベント情報を紹介するとともに、農林水産行政、農業・農村や食生活などからテーマを決めて情報提供を行っています。

【設置場所】
　岡山市北区下石井1-4-1　岡山第2合同庁舎1階
　中国四国農政局「消費者の部屋」展示コーナー

▽【新着】テーマ：「中国四国地域の魅力ある農林水産物・食品を海外へ！」

　日本の農林水産物や食品は、その品質の高さから世界的に注目を集めており、和食人気の高

まりを背景に、輸出額は年々増加しています。
　今回、「消費者の部屋」の展示では、中国四国地域から輸出されているぶどうなどの果物をはじめ、味噌や醤油等の加工食品の輸出状況や魅力、生産者や事業者向けの輸出支援制度や補助事業を分かりやすくご紹介します。

【開催期間】
令和８年 10 月 26 日（月曜日）～令和８年 11 月 13 日（金曜日）
9 時 00 分～17 時 00 分
（土・日曜日、祝日を除く。最終日は 13 時まで）

詳しくは、こちらをご覧ください。（中国四国農政局ウェブサイト）
https://www.maff.go.jp/chushi/press/seikatsu/261009.html

▽テーマ：「農林水産統計で見える中国四国地域の現状～10 月 18 日は『統計の日』～」

　10月18日は、国民の皆様に統計に対する関心と理解を深めていただく「統計の日」です。
　農林水産省で作成する農林水産統計は、農林水産政策の基礎資料として利活用されています。また、公共財としての役割を担っており、国民の皆様が自由に利用することができます。
　今回、「消費者の部屋」の展示では、各種農林水産統計数値を図表化し、中国四国地域の農林水産業の現状や特徴を分かりやすくご紹介します。
　あわせて、岡山県民の支出金額全国順位上位の農林水産物などをご紹介します。

【開催期間】
令和８年 10 月５日（月曜日）～令和８年 10 月 23 日（金曜日）
9 時 00 分～17 時 00 分
（土・日曜日、祝日を除く。最終日は 13 時まで）

詳しくは、こちらをご覧ください。（中国四国農政局ウェブサイト）
https://www.maff.go.jp/chushi/press/seikatsu/260918.html

▼「移動消費者の部屋」展示のご案内

　中国四国農政局の管内各地に出向き、農林水産行政や食生活等に関する様々な情報を消費者の皆さまへ提供する「移動消費者の部屋」を開催しています。

▽【新着】移動消費者の部屋in香川
テーマ：「みんなで取り組む食品ロス削減！」

　10月は「食品ロス削減月間」、10月30日は「食品ロス削減の日」です。
　「食品ロス」は、本来食べられるのに捨てられてしまう食品のことで、国内で年間約461万トン、国民一人当たり、年間約37kg、1日に約102gを捨てていることになります。
　「食品ロス」を削減するため、農林水産省では関係省庁や地方公共団体、業界団体等と連携して、お店が商品を受け取る期限の緩和や食べ残しの持ち帰りの促進など、食品事業者、消費者双方の取組を推進しています。
　今回、ユープラザうたづで開催する「消費者の部屋」の展示では、食品ロスの現状や削減に向けた取組について紹介します。

【開催期間】
令和8年10月20日（火曜日）～11月4日（水曜日）
開館時間：9時00分～21時00分
休館日：10月26日（月曜日）、11月2日（月曜日）
【開催場所】
ユープラザうたづ 1 階エントランスホール（香川県綾歌郡宇多津町浜六番丁 88 番地）

詳しくは、こちらをご覧ください。（中国四国農政局ウェブサイト）
https://www.maff.go.jp/chushi/press/seikatsu/261006.html

▽移動消費者の部屋in鳥取
テーマ：「農林水産統計で見える中国四国地域の現状～10月18日は『統計の日』～」

10月18日は、国民の皆様に統計に対する関心と理解を深めていただく「統計の日」です。
農林水産省で作成する農林水産統計は、農林水産政策の基礎資料として利活用されています。また、公共財としての役割を担っており、国民の皆様が自由に利用することができます。
今回、鳥取市立中央図書館で開催する「消費者の部屋」の展示では、各種農林水産統計数値を図表化し、中国四国地域の農林水産業の現状や特徴を分かりやすくご紹介します。
あわせて、鳥取県民の品目別支出金額全国順位（上位品目）などもご紹介します。

【開催期間】
令和8年10月8日（木曜日）～10月22日（木曜日）
開館時間：月曜日、水曜日～金曜日　9時00分～19時00分
　　土・日曜日　9時00分～17時00分
　　（初日は15時から、最終日は13時まで）
休館日：10月12日（月曜日）、13日（火曜日）、20日（火曜日）
【開催場所】
鳥取市立中央図書館（鳥取県鳥取市富安２丁目138-4）

詳しくは、こちらをご覧ください。（中国四国農政局ウェブサイト）
https://www.maff.go.jp/chushi/press/seikatsu/260924.html

6 【ひとことメッセージ】

国家公務員という職業

総務管理官　鵜 政之

皆さん、国家公務員という職業にどのようなイメージをお持ちですか？
「安定感がある」「堅い仕事」といったイメージを持たれることが多いかもしれません。一方で、実際にどのような仕事をしているのかは、あまり知られていないのではないでしょうか。
国家公務員の仕事は、国の制度や政策をつくることだけではありません。社会のさまざまな課題と向き合い、地域や企業、関係機関など多くの人々と連携しながら、より良い社会の実現に取り組む仕事です。仕事の内容は幅広く、職員一人ひとりが自らの知識や経験を生かしながら業務に携わっています。私たちの身近な暮らしや社会を支える現場には、多様な役割を担う、多様な人材がいます。
社会や働き方が大きく変化する中で、行政に求められる役割も変わりつつあります。少子高齢化やデジタル化への対応、災害対策など、行政が向き合う課題は多岐にわたります。こうした課題に対応するため、それぞれの職場で多くの国家公務員が日々、知恵を絞りながら業務に取り組んでいます。
「国家公務員」という言葉から受ける印象だけでは、その仕事の姿を十分に思い描くことは難しいかもしれません。この機会に、国家公務員という職業をこれまでより少し身近に感じていただければ幸いです。

7 【ふるさと元気だより】

鳥取の秋を彩る日本なし

鳥取県拠点

鳥取県といえば、鳥取砂丘と並んで「梨」を思い浮かべる方も多いのではないでしょうか。
鳥取県は全国有数の「日本なし」の産地であり、中でも「二十世紀梨」と「新甘泉（しんかんせん）」は県を代表する品種です。
二十世紀梨は、明治時代に千葉県で発見された苗木が鳥取県に導入され、生産者の皆さんの長年にわたる努力によって全国有数の産地へと発展しました。青梨ならではのみずみずしい果汁と爽やかな甘み、ほどよい酸味が調和した上品な味わいが特徴です。

また、「新しい梨の時代を切り開いてほしい」との願いを込めて名付けられた「新甘泉」は、鳥取県が育成したオリジナル品種です。二十世紀梨の系統を受け継ぎながら、高い糖度と豊富な果汁を兼ね備え、その美味しさから高い人気を誇っています。

さらに、鳥取県では新たな青梨品種「鳥園L（とりえんえる）」の開発を進めています。二十世紀梨の収穫期に続いて収穫できる品種のため、生産拡大やブランド力向上が期待されており、新たな鳥取ブランドの仲間入りが待ち望まれています。

---

8 【ウェブサイトの新着・更新に関する情報】

政策情報

【農業生産】

令和8年8月の米穀流通の動向（集荷、販売、民間在庫）
https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/260930.html

指定野菜の入荷量及び卸売価格の見通し（令和8年10月）
https://www.maff.go.jp/chushi/press/se_tokusan/260930.html

令和8年産米の相対取引価格・数量について（令和8年9月）
https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/261016.html

米に関するマンスリーレポート（令和8年10月号）の公表について
https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/261016_1.html

【統計情報】

令和8年産水稲の作付面積及び9月25日現在の予想収穫量
https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/#y3

令和8年度容器包装利用・製造等実態調査結果
https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/youki_housou/#y

【採用情報】

https://www.maff.go.jp/chushi/org/recruit/index.html

【報道・広報】

◇ニュースレター

https://www.maff.go.jp/chushi/kohoshi/mag_newsletter/

◇BUZZ MAFFチャンネル（YouTube）

・ちゅーしのじかん最新動画
美東ごぼうの収穫現場へ直撃！ごぼうの美味しさの秘密とは…？
https://www.youtube.com/watch?v=Cn_4NKw2FIE

・高知を愛しちゅう最新動画
「いたどり」を採って食べてみた
https://www.youtube.com/watch?v=zd1NuBo3evg

・広島の話をしよう最新動画
【Ｊ-クレジットの取組】広島の話をしようVol.4
https://www.youtube.com/watch?v=E4Q8Hzz6ad8&list=PLVc03uX0IwZv9XtGfkZmqc9rcPUddTf2M&index=1

中国四国農政局の「BUZZ MAFF（ばずまふ）」
https://www.maff.go.jp/chushi/pr/buzzmaff/index.html

【申請・お問い合せ】

◇発注・入札情報、その他公表事項

https://www.maff.go.jp/chushi/nyusatsu/

【その他】

◇農政局ウェブサイト新着情報
https://www.maff.go.jp/chushi/sintyaku/

編集後記

日中は暑いのに朝晩は肌寒く、何を着ればよいか悩む季節になりました。朝の天気予報を見ながら服を選んでも、夕方には「もう一枚着てくればよかった」「半袖でよかったな」と思う日が続いています。皆さまも体調管理には十分お気を付けください。（ま）

◆このメールマガジンは、農政情報をタイムリーにお届けするために、登録して頂いた方々に配信しています。配信の変更などはこちらからどうぞ。
https://www.maff.go.jp/chushi/mailm/

◆メールマガジンに記載したURLで、一部PDF形式のものがあります。
PDFファイルをご覧いただくためには、農林水産省ウェブサイト
⇒https://www.maff.go.jp/j/use/link.html
「3PDFファイルについて」をご覧になり、「Get Adobe Reader」のボタンでAdobe Readerをダウンロードしてください。

◆メールマガジンへのご意見・ご要望、または転載を希望する場合はメールでお知らせください。寄せられたご意見などは、メールマガジンで紹介させていただくこともございます。

◆中国四国農政局 お問い合わせ窓口
https://www.contactus.maff.go.jp/j/chushi/form/161125.html

◆中国四国農政局 ウェブサイトURL
https://www.maff.go.jp/chushi/

◆中国四国農政局 公式Ｘ（旧ツイッター）
https://x.com/MAFF_CHUSHI

◆編集
〒700-8532　岡山市北区下石井1-4-1　岡山第2合同庁舎
中国四国農政局　企画調整室　電話：086-224-4511(代)（内線2111）

最後までお読みいただき、ありがとうございました。